

ホットニュース Hot News

◎ウィキペディアタウンin渥美

地域の歴史や文化を探訪し、図書館の資料などを活用して記事にまとめ、インターネットのフリー百科事典ウィキペディアに発表するウィキペディアタウンを開催します。テーマは「渥美地域の歴史や文化」です。渥美地域の気になるスポットなどを巡り、ミニレクチャーを聞いた後、資料をもとにウィキペディアを編集します。

日時:11月9日(日)午前10時～午後4時30分

会場:あつみの市レイオーブンスペース

講師:海瀬氏(ウィキペディア日本語版元管理者)

対象:中学生以上

料金:無料(昼食代は実費)

定員:15名(先着順)

持ち物:ノートパソコン、タブレットなど

申込:10月1日(水)午前10時～

(直接または電話、LoGoフォームにて)

※ウィキペディアの編集が初めての方は、事前にアカウント作成をお願いします。

▶中央図書館 ☎23-4946

共催:田原市博物館



▲昨年度の様子



▲申込はこちらから

オスナの本



『源氏物語-A・ウェイリー版』

紫式部/著 アーサー・ウェイリー/英訳
穂矢まりえ/ほか訳 左右社

Eテレで放送中の「100分de名著」で紹介。イギリス人が英訳したものを日本語に訳したもので、物語がまるでおとぎ話のように感じられます。



『大人も知らないみのまわりの謎大全』

ネルノダイス/著 ダイアモンド社

「屋上のフレーンはどう降ろすの?」「定礎って何?」何気ない身の回りの謎を解明します。身近な世界の見方がかわるかも!?

History Inquiry Club 其の253 歴史探訪クラブ

文化財課(博物館) ☎22-1720
吉胡貝塚資料館 ☎22-8060
渥美郷土資料館 ☎33-1127



博物館HP



博物館Instagram

100年ぶり!! 帰ってくる渥美半島貝塚の資料

渥美半島の縄文時代の貝塚は、明治時代末から調査が行われ、国史跡吉胡貝塚、県史跡伊川津貝塚、市史跡保美貝塚は「渥美の三大貝塚」として知られています。これらは最先端の研究を進める人類学者や考古学者に注目され、特に大量に出土した縄文人骨は、日本の人類学・考古学の初期の発展や、縄文時代のイメージ形成に大きく貢献しました。

近年では大学などの研究機関と連携した再調査も進み、新たな発見が相次いでいます。一方で、全国的な知名度に比べ、市内での認知度は高いとはいえません。その背景には、明治・大正期に行われた調査資



▲前歯を加工した縄文人の頭骨(叉状研歯の頭骨)
東京大学総合研究博物館蔵
The University Museum,
The University Tokyo

料の多くが遠方の機関に所蔵され、市民の目に触れる機会が少なかったこともあります。今回、それらの資料が100年の時を経て田原市



▲100年ぶりの里帰り 吉胡貝塚出土品
天理大学附属天理参考館蔵

に里帰りし、展示されることになりました。過去から現在までの調査成果を一堂に集め、渥美の貝塚群が果たした重要な役割を伝えます。

「渥美半島の貝塚展」は令和7年10月4日(土)～11月30日(日)開催。休館日は月曜日(祝日の場合は翌日)期間中はさまざまなイベントも予定しています。詳細はP.22のおでかけ情報や田原市博物館HPをご覧ください。

(学芸員 増山禎之)